鏡野町

敬老祝賀会

奥津・上齋原地域
会場：上齋原文化センター
平成25年 9月8日（日）
時間：開会9時15分※受付8時30分

鏡野地域
会場：鏡野町文化スポーツセンター
平成25年 9月28日（土）
時間：開会9時30分※受付8時30分

富地域
会場：富総合福祉センター
平成25年 9月29日（日）
時間：開会9時30分※受付8時30分

対象者：75歳以上の方

昭和14年4月1日以前にお生まれの方。
対象の方にはご案内の葉書をお送り致します。

60年に一度の遷宮記念

神楽

中国4千年の奥義

中国雑技　常玉星

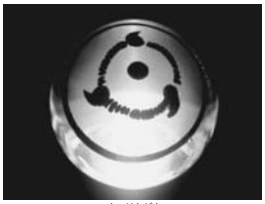
浅香光代門下生

演歌　五月あやの

お問い合せ先　鏡野町　保健福祉課　電話(0868)54-2986　奥津振興センター　電話(0868)52-2211
上齋原振興センター　電話(0868)44-2111　富振興センター　電話(0867)57-2111

館長のガラストーク

夏期特別展　「鏡野の里　NARUTOーナルトー」展　開催中



「写輪眼（しゃりんがん）」

7月10日から始まった夏期特別展は、現在、岡山県北で開催されている「美作国建国1300年記念事業」の一環として開催するもので、岡山県奈義町出身の漫画家岸本斉史氏のヒット作であり、年齢を問わず多くのファンがいる「NARUTOーナルトー」をテーマとした企画展となっています。

特に今回の企画展のために制作した妖精の森ガラス作品については、ガラス工芸の技術を駆使した力作で、「写輪眼（しゃりんがん）」は、中心にある妖精の森ガラスに黒いガラスをかぶせて模様を削り出し、透明ガラスで球状に仕上げたもので、写輪眼の模様を崩さないように細心の注意を払って制作した作品になります。

「額当（ひたいあ）て」

「額当（ひたいあ）て」は、妖精の森ガラスを膨らませたものに銀箔を貼り付け、額当ての形に切り出したものに模様を彫り込んだ作品で、一見すると金属のように見えますが、紫外線で照らすと妖精の森ガラスから蛍光が浮かび上がる作品になります。いずれの作品もナルトの漫画やアニメの作中に登場するもので、平面に描かれたものを具象化する作業は困難を極めましたが、工房スタッフの熱意と努力により妖精の森ガラスでナルトの世界観を表現する事ができました。

ナルトの世界と共に妖精の森ガラスの新たな魅力をお楽しみください。

妖精の森ガラス美術館　館長　畠山　耕造

<展覧会情報>期特別展　鏡野の里NARUTOーナルトー展 2013年7月10日（水）～2013年9月9日（月）

お問い合せ先　妖精の森ガラス美術館　電話（0868）44−7888